上汐
放(保)

保護者等向け　放課後等デイサービス評価表

公表日：　R7.1.7

事業所名：児童デイサービス アップル上汐　　対象人数（保護者）27人　回答者数 20人　回収 74.1%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	2			面積は広くはありませんが、機能的に作られています。体を大きく動かしたいときにはすぐそばに公園があるので問題ありません。 室内の活動以外に外出があるので子供も楽しいと思います。	・活動スペースを安全に確保するために、活動毎に子どもたちにわかりやすく視覚支援を用いてエリアを分けています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	19			1	配置数に関してはわからないが男性スタッフが少ないと思う事がある。利用者の男女比もあると思いますが…	・1日平均6人の支援員を配置していいます。 ・公認心理士、介護福祉士、保育士、教職、勤続年数5年以上のスタッフを配置しています。　・基本的に同性介助を行っています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19			1	小さな部屋がたくさんあり、プレイルームは廊下を曲がりスロープを下った先にあって、他の人の目から隠れたり、他の人を見たくないというときがあるので、魚の水槽に障害物を入れて隠れ家を作るように、子供が本能的に落ち着きやすい構造だと思います。	・活動エリアごとに床の色を変えています（何色で何の活動をするのか見てわかる） ・帰りの送迎表や車内での座席表等も確認できるように写真で提示、活動は個別のスケジュールを作成する等、本人にわかりやすくしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19			1	窓から明るい光が入るのがとても良いです。周囲も駐車場とお寺と会社で、とても静かです。子供たちが帰ってすぐに掃除に入ってくださっています。	・毎日の清掃、消毒の徹底 ・個室で集中して学習したり、机は全て壁向きに設置する等、落ち着いた環境で活動に取り組めるよう構造化しています。 ・運動スペースは広く確保しています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19			1	コグトレと体力づくりの腹筋など、工作と手芸、散歩とドライブ、短い時間の中で様々なカリキュラムを行って、いろんなものに興味をもたせると同時に、一点集中しやすい特性の切り替えを学べています。 いつも保護者や本人の意見や困っている事に対応して頂いてすごくお世話になっています。	・様々な資格を持った支援員を配置し、社内研修や外部研修への参加、専門性や技術スキル、知識の向上を目指し、取り組んでいます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20					・現在、事業所の支援プログラム作成中
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	20				外で見せる顔と家で見せる顔はまた違うので、デイでの様子と家庭での様子を双方向的に共有し、それぞれの視点で分析した上で、包括的に個別支援計画を作成していただいています。 魁帥の自主性を重んじて、あまりガチガチに固めてしまいたくない旨も汲んでいただいています。	・半年に一度モニタリング、アセスメント、個別支援計画の作成をしています。 ・細かく丁寧なアセスメントを実施し、社内会議で検討、必要であれば関係者会議を開いています。 ・気になること等があれば、随時保護者と情報共有し（連絡帳、電話、SNSを活用）対応しています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19			1		・「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」毎に、明確な目標とその目標達成のためのプロセス、具体的な支援方法を、専門性のある内容で設定しています。

適切な支援の提供	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20					・システムを導入し、日々の記録を記入する際に、支援計画の内容も確認できるようになっており、意識した支援を行えるようになっています。 ・毎日の朝礼や支援の振り返り等で、進捗状況を確認しています。 ・個別スケジュールにて、支援計画の内容を取り入れています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20					・外出活動や製作活動、みんな遊びやお手伝い等を個別スケジュールに取り入れています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	3	2	10	地域の他のこどもと活動する必要性を感じないので、現状が一番です。トラブルの種をむだに増やすことは敬遠したいです。まだまだコロナも流行しているので。	・近所の公園や外出先で健常児との交流がある時もありますが、積極的に機会を設ける等の取り組みは行っていません。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19			1		・契約時に丁寧に説明を行い、確認を行い、その後質問や疑問があれば随時相談を受け付けています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20					・アセスメントをした結果を取り入れ、児童の成長に合わせた支援内容を支援計画作成後、システムを活用して保護者様に説明を行い、確認していただいています。 ・不明点、希望と違う点等あれば内容を行い、変更にも応じています。
保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	16	1		3	区役所で教えてもらった小1～2年の1年間の専門療育プログラムを受けたとき、親も月1で勉強会がありました。話は面白かったし他の親と話す機会もありましたが、ちょっと負担なときもありました。今ぐらいの、外部の研修会をお知らせしてくれるぐらいのスタンスが助かります。	・ペアレントトレーニング等の研修のお知らせがあれば配布しています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	20				連絡帳が電子になって、行数無制限になったのが本当に助かります。	・連絡帳での報告に加え、伝達が早い方が良いとされる内容(例えばケガや体調)については電話連絡、SNSを活用し事前に共通理解を図っています。 ・質問や相談は随時受付ています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20					・半年に一度の面談、相談や困りごとがあればその都度対応しています。　・令和6年度も複数の保護者の方から連絡があり、相談業務にあたっています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20					・保護者の方からお話いただく際は、傾聴を心掛けています　・卒業生も含め複数の児童を見てきた観点から助言を行ったり、また保護者の現時点での悩み等にしっかり寄り添うことを意識しています。

	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	6	1	6	・兄弟も参加できるイベントや遠足があれば嬉しいです。もちろん保護者同伴、有料可で。 ・保護者同士はツリー会があります。きょうだい向けイベントは、きょうだいが負担に感じるのは良くないと思うので無い方がいいと思います。特に地域だと同じ学校だったりするので、きょうだい同士の関係が微妙だったりすることもあるので。	・毎年保護者会(ツリー会)を開催しており、開催日時については参加してもらいやすいように、年度初めに保護者に通達しており、日が近くなってからも再度参加の可否をたずねています。参加できない方には事前に他の保護者に聞きたいことや情報共有したいことなどをうかがい、保護者会で議題に出し、内容を公開しています。 ・毎年作品展を開催しており、きょうだいも見に来ていただいています。 ・毎年マラソン大会にも参加しており、ご希望があった際きょうだいも参加していただいた実績があります。 ・外出イベントにきょうだいに参加していただいた実績もあります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20				いつも相談してアドバイス・対応していただいています。	・契約時に重要事項説明書にて説明、確認を行っています。 ・相談や申し入れについて、あれば記録を残しています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20				毎回送迎のときに直接言葉で、さらにHUGの連絡帳や活動報告で、情報量がとても多いです。	・電話、SNS(連絡帳含む)の活用(保護者様) ・絵カードの提示、その他視覚支援等
保護者への説明等	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	20				HUGがとても良いです。アプリだと通知バッジがつかないことが多くて見逃してしまいがちなのが玉に瑕です(iPhone)。	・XやInstagramで情報発信をしています。 ・2021年12月～HUGシステム運用にて活動記録を発信しています。 ・ホームページがあり、本社管理で自己評価等の情報発信をしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20					・個人書類等は鍵のかかった棚に保管しています。 ・配布物について誤って入れ間違いがないよう、個人情報保護のため2重チェックを行い、配布しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18			2		・各マニュアルについて、職員全員が確認できるよう冊子にまとめています。 ・システムにて保護者へ報告、説明しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17			3		・年2回あらゆる場合を想定して実際に避難迄行う訓練を実施しています。 ・その他定期的に社内にて備品の管理や避難経路の確認等、行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17	1		2		・安全計画を策定し、システムにて安全点検の結果もあわせて、保護者に周知しています。
非常時等の対応	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	2		2		・事故(怪我等を含む)等があれば、電話連絡を行い、状況を説明、報告しています。 ・連絡後もその日のサービス提供記録に記載、送迎時に再度報告を行っています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	20				もはや実家です。	・保育園等にお迎えに行くと「デイのお迎えがある日は準備するのが早い」「デイのお迎えがない日は機嫌が悪い」と先生方からご報告いただいています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	19	1			大好きと言っています。	・子どもたちが楽しめるよう、個別で好きなものや得意な課題を手作りしたり、おもちゃや運動器具、活動で使用するアイテム等、定期的に買い替えや買い足しを行っています。

満足度	29	事業所の支援に満足していますか。	20				・大きく成長させてきてくださったと思います。 ・いつも色んな活動を企画していただきありがとうございます。何より本人が通所を楽しみにしており、満足している様子です。	・利用日数を増やしたい、お出掛けには声をかけて欲しい等の意見をいただいています。 ・子どもたちはもちろん、保護者の皆様にも「安心、安全」に過ごしていただける事業所を心掛けています。 ・保護者の方にとって命より大切なお子さまをお預かりしていることを意識し、何より安全第一で支援や対応にあたっています。 ・買い物支援、交通支援、SST、学習支援、運動療育、自立支援等行っています。 ・貴重なご意見をいただき有難く感じています。ご希望に添えるよう、支援を通じて児童の成長を促したり、いろんな経験を積めるように工夫して考えていきたいと思っています。